

# ONE FOR ALL ALL FOR ONE

生活指導通信 第6号 令和元年8月26日(月)

## 2学期のスタートだ！

いよいよ始業式、2学期のスタートです。夏休みの過ごし方はどうでしたか？勉強に一生懸命になり、部活動に熱くなり、家族との時間を大切に、友達と思い出を作り…充実した夏休みを過ごしたことでしょ。夏休み期間中に成長できたことを今日からの学校生活に活かしていきましょう。そして新たな気持ちで、充実した2学期をみんなで過ごしましょう。

充実した2学期にするために、まずは1学期の反省点を振り返ろう。

### ① クラス・学年・学校の仲間を大切にす。

2学期には体育大会や文化発表会などの行事があります。クラスや学年の仲間には、運動が苦手な人や歌が苦手な人がいます。苦手な人は苦手なりに一生懸命努力をしてくれればいいのですが、そんな人を周りが責めたり、失敗した原因をその人のせいにしてたり、そんな雰囲気クラス・学年にあってはけません。温かい見守りと少しの声かけ、手助けができる、優しい集団であってほしいと思います。

### ② 時間に余裕を持って行動する。

時間に関してはほとんどの人がしっかりと守ることができています。しかし、余裕を持って守ることができていない人が多いようにも思います。限られた時間の中で生活していますので、無駄のないように、余裕を持って行動できるようにしてください。

### ③ 整理整頓を心がける。

特に教室内の整理整頓を心がけよう。カバンや教科書がロッカーから飛び出していたり、教室の床にプリント類が落ちていたり、掲示物がいいかげんに貼られていたり、教室を見て気になることがたくさんありました。集中して授業に取り組むために、教室環境はとっても大切です。整理整頓を意識しましょう。

以上の1学期の反省を2学期に活かし、大蔵中生全員が前向きに、充実して生活できる環境作りをみんなですていきましょう！

## 川島永嗣さんから学ぶ…

### 目標を成し遂げる実行力

川島さんと言えばサッカー日本代表GKとして有名ですね。川島さんは埼玉の進学校・浦和東の出身。部活動はもちろん、勉強もおろそかにせず、文武両道を徹底していたそうです。海外のサッカーチームで活躍し、日本代表に選ばれるような選手ですから、学校生活では部活ばかりかと思いきや、そうではなかったようです。文武両道を貫いた川島さんの考え方を紹介します。

特に意識を高く持ったのは授業だそうです。「授業中は絶対に寝ずに、先生の話聞く」という姿勢は徹底していました。寝ている人がいたら起こしたり、隣の席から話しかけてきたら、「話しかけてくるなよ、今、授業中なんだから」なんて言っていたほど、授業に一生懸命だったようです。

川島さんは「授業中の姿勢」についてこうお話されています。

「自分が決めたことをしっかりとやれるかどうか大切だと思う。『授業中に寝ない』という自分のルールを守れるか守れないか、それがピッチ内の自分の規律に影響してくる。自分が目標に向かっていく過程でも、自分のルールがなければ辿り着けないもの。そういう意味では勉強する意味はあったと思います。

今の若い子たちに思うのは、無駄なことは何もないということ。その時に無駄かどうかは分からない。やってみて結果的に必要なければ捨てればいい。人生において、学校は勉強する時間を与えられているわけで、勉強してみたら、後々生きることもあれば生きないこともある。やってみるだけ、やってみてもいい。

大切なのは知識ではなく、自分が決めた目標を成し遂げる実行力。

確かに勉強がサッカーの上手さにはそんなに関係ないと思う。ただサッカー選手は本当に限られた人しか出来ない、ということはどんなに夢を追いかけても、どこかで他の夢を追いかけなければいけない時が来る。一つの夢、目標に向かっていく姿勢を若い子たちに一番学んでほしい」

2学期、新たな目標を持って頑張ろうとしている君たちに、参考にしてほしいと思ったので、紹介しました。

#### ①目標達成に向けた自分のルール・規律を守る。

#### ②無駄なことは何もなく、どんなことでもやってみるだけやってみる。

#### ③知識ではなく目標を成し遂げるための実行力を身につける。

この3点に関して、自分自身と照らし合わせてみましょう。成長のために、とっても大切なことだと思います。体育大会の取り組みや勉強、部活動など、いろんな目標を持っているみんなはどう感じましたか。

**合言葉は One For All All For One!!**

**目標を成し遂げる力をつけ、どんどん成長しよう!!**